

# 県道高崎東吾妻線（浜川工区）歩道整備事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

こどもたちが安心して通学できる環境を確保するため

歩道を拡幅します

## 地元の声

- ・歩く場所が狭いので、とても危険だ（地元住民）
- ・歩行者がいる時は、車を徐行して走らせるので渋滞してしまう（ドライバー）

## 事業の概要

- 事業箇所: 高崎市浜川町地内
  - 事業内容: 歩道整備 延長200m、幅員12m
  - 事業期間: 令和元年度～
- 現在の交通量: 3,860台/日(自動車) (R3年度) 25人/12時間(歩行者) 45台/12時間(自転車)

## 事業前

- ◆ 歩道がなく、通学児童をはじめとする歩行者は路肩を歩くため、交通事故のおそれがあります。



事業前の状況

## 事業後

- ◆ 歩道を整備することで、歩行者の安全な通行空間を確保します。



事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
法指定通学路の歩道整備率	0%
幅員2m以上歩道の整備率	0%

実施後(目標)
100%
100%



## 事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



## 今、何をしているか

令和7年度は用地測量・補償調査を行います。

